
【小説】サッキュバスみなこの大冒険

虎波男女子 シ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【小説】サッキュバスみなこの大冒険

【Nコード】

N3915Z

【作者名】

虎波男子 シ

【あらすじ】

名作『サッキュバスの喘ぎ……淫魔になったシーメールの足跡』を、アメンバーブログの読者に対してもAmebaの健全なサイト運営にふさわしいだろう程度にレベルダウンしてUPすることにしました。

かなりトーンダウンする面はありますが、シーメール（ニューハーフ）がヒロインのファンタジーラブロマンスということで展開することにします。アメンバーブログと同時掲載していきますね。

前書き0号（前書き）

前書き0号って北杜夫先生も考えられなかったかもしれませんね。

前書き0号

あまり多くはないだろうと思われる読者のみなさん。

久しぶりに新規で小説をUPすることになりました。って1年つくっていなかったんですね。実はサツキュバスの喘ぎ……淫魔になったシーメールの足跡をアメーバー用に、つまりお色気抑え目にしてお子達を読んでもって作品にするわけですね。アメーバブログ……アメ風呂じゃなくアメブロにつきましては“この記事には一部、Am e b aの健全なサイト運営にふさわしくない言葉・表現が含まれている可能性がある為アクセスすることができません。”って言うってブログを閲覧できなくするんですね。なんか過剰反応じゃないのってことで、それじゃそのままじゃなくて、殆ど書き下ろしならいいでしょってことで、お子達を読んでもいいだろうレベルにしてしまえってことで書き始めることにしました。

サツキュバスの喘ぎ……淫魔になったシーメールの足跡のタイトルじゃダメだろうってことで思いついたのがサツキュバスみなこの大冒険なわけです。

この小説はアメーバーへの投稿とシンクロして投稿していきますね。

前書き0号（後書き）

できるだけ続くように頑張りますね。なおこの前書きって河合奈保子の前書きではなく、この前書きは小説家になろう用に書き下ろしました。

前書きその1（前書き）

前書きの前書きってあるのでしょうか？

前書きその1

あまり多くないとは思いますが読者のみなさん！！

なぜに私のもう一つのハンドルが“サッキュバスみなこ”なのかをご説明する機会ができました。といいますのもお子達もたくさんアクセスされるアメンバーピグのこと、とっても淫らな魔物であるサッキュバスのお話をしてもいいものかと思ひまして。なにしろ小説家になろうという小説投稿サイトではR-18指定で『サッキュバスの喘ぎ……淫魔になったシーメールの足跡』って作品にしちゃいました。売れば原作兼監督兼主演女優でAVにしちゃおうかともくろんでいたんですが。今のところどこからも引き合いはありません。

さてサッキュバスですがこれは西洋におきまして、淫魔という魔物なんだそうです。主として男性、たまには女性の精を抜き取ってしまいいは腑抜けにしちゃうということをやらかすんですが。これを具体的に書いてしまうとアメンバーブログの場合削除対象になってしまうわけなんです。精をもらったサッキュバスはというと、しっかりと赤ちゃんを授かるわけなんです。これは性欲にたいする戒めとして、そういう淫らな奴はサッキュバスの餌食になって子どもできんように一生ワヤになるぞ……というわけなのね。

でもあたしとこは世間様並みに女の人と結婚しましたが子供はいないんですよ。

で、アメンバーピグのIDでsuccubusと検索してみたら結構サッキュバスさんは多いんですよ。というかどうやってハンドルの方々も多いんですけどね。じゃ多少お色気のあるお話はというと……世間一般に許容される程度のお色気ならいいんでしょうと

いう形になればいいんでしょうね。

ということで、今まで書いた前書きとしてはとても長い前書きになってしまいました。

前書きその1（後書き）

2011年12月8日にアメリカバーブログ（ID：cq-mina
ko）にて投稿しました。

前書きその2（前書き）

だからあ、前書きの前書きに20000文字も書けないってば、

前書きその2

当初はもう少しゆっくり目にUPするつもりでした。しかしアメンバーさんの記事がUPされたかなあと思ったら“この記事には一部、Amebaの健全なサイト運営にふさわしくない言葉・表現が含まれている可能性がある為アクセスすることができません。”なんだって。あたしのほうがもっとすごいこと書いているのになあ？ということでも予定を繰り上げてUPすることにしました。なにせ現職代議士を平気でボロクソなんて朝飯前だものね。

サツキュバスみなこはそのまんま私というわけでもなく、かなりハイパーな設定にしていますが。間違いないのは両方とも好きものなM t Fであることですわね。

サツキュバスみなこになったつもりの方は、早速男性を召喚するためリストから選択しました。でもこの時点からダメだろうなあって予感はしていたんですが。召喚してもすっぱかされるは、仕事があるからって逃げられるわが続いて、気がついたら9人目になっていました。10人目には「想像したのと違うからイヤ」って言われて、その時私の体の中で何かが砕け散っていくのがわかりました。

1日で5人にナンパされて、それぞれと愛を育んだというプライドが崩れていくのです。ある駅の近く半径200mで5回連続ナンパされたものだから、同じホテルを5回利用したわけなんです。5回目の帰りにはフロントのおばちゃんと呼ぶわけなんですよね。

おばちゃんが「いつも利用してくれてありがとう。これはあたしから」っていいながらターミナルにある百貨店の手提げ袋に入った品物を渡してくれました。これって何っておばちゃんに聞くと「うふふ、賭けに勝ったのさ。あんたのおかげで」……………なんで

もこのホテルの同一人物による利用の最高回数が4回だったそうで、5回の新記録が達成されるかを賭けていたんだそうです。おばちゃんも賭けでどのくらい収益があったかはわかりませんが、常習性がなければ刑法犯になることもなく、ましてや課税対象になるものでもないで、なんか競馬のサラブレッドにでもなったような（つてをいをい）。

中身は………じえったいにここでは書けないけど役立つものでした。

身体の中で何かが崩れていったと思つたら、悲しさが込み上げてきて目から涙が滲みでて、そしてしゃがみこんで声を出して泣きだしてしまいました。その間に10人目は逃げ出していました。でもこんなに泣いたのっていつだったのかなあ……折檻を受けても泣かない私なのに……そうだった1999年に友達が若くして神様の元に召されたときだったわね……と思いながら。

そうしているうちになぜかパトカーのサイレン音が??さすが都会は物騒なものねと思いつつ、聞いているうちにあたしの方に音が向っているのね。さらに救急車は近づいてくるし消防車までも??そうしているうちに「どうされましたっ」声をかけてきたのが紺の制服を着た??警察官でした。パトカーが5台に大阪名物青バイが3台、救急車が1台消防ポンプ車が1台。なにが起きたの??つて目が点状態ですわね。

話を聞くと大声で泣いている女性がうずくまっているって警察に通報があつて、念のために救急車も出動、大柄だつてことで救急隊員だけじゃたりないかもつてことで、ポンプ隊も出動して、まだ自衛隊に出動命令が下されなかつただけかもしれませんが（をいをい）。「盗られたのは私の恋心だけで、他には何の被害もありません」つてことでお引き取り願いましたが。

でも何か落ち込むなあ……と思つても、移動呪文はサツキュバス

みなこのように使えないからＪＲに乗って帰ってきました。あまりにも落ち込んだので１駅手前の駅で降りてタクシーで帰ろうと思つてタクシーに乗って、運転手さんを見た瞬間に胸がきゅゅんってなっちゃいました。でも勤務中だしカタギの方ですからダメなんです。カタギの方に手を出しちゃいけないって厳しくしつけられてきたんです。でもたまらなくなつて「こんなのが好きっていわれても・・でしょうけど、久しぶりに素敵な運転手さんに乗せていただきましたわ」って言うてしまいました。なんか憧れの男性に初めて告白したときのドキドキを味わうことができました。

ということでした。そのタクシー会社のフリーダイヤルの番号を教えてくださいました。

なんかちよつと嬉しくなりました。まあ確定申告で医療費控除の還付金で飲んだときの喜びぐらいかしら。

前書きその2（後書き）

2011年12月8日にアメリカバーブログ「3しみなりん日記アメリカ支店（ID:cq-minako）」に掲載しました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3915z/>

【小説】サッキュバスみなこの大冒険

2011年12月13日11時49分発行